

山口県スポーツ推進計画【改定版】の概要

第1章 計画改定の基本的考え方

1 計画改定の趣旨

- スポーツ推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、「山口県スポーツ推進計画」を策定（2013(平成25)年3月）
- 計画策定後のスポーツを取り巻く環境の変化や、計画（目標）の進捗状況・課題を踏まえ、必要な見直しを実施

2 計画の基本的事項

(1) 計画の位置付け

- ・スポーツ基本法第10条に基づく地方スポーツ推進計画
- ・山口県スポーツ推進条例第7条に基づくスポーツ推進計画

(2) 計画の期間

2013年度から2022年度（10年間）の後期計画（2018年度から2022年度（5年間））として位置付け

第2章 計画改定の背景

1 スポーツを取り巻く環境の変化

- 東京オリンピック・パラリンピックの開催決定
- 第2期スポーツ基本計画（2017～2021）の策定
⇒※政策目標：成人のスポーツ実施率（週1回）65%を目指す
- 観光スポーツ文化部の発足
- 新たな取組の推進
（東京オリンピック等の世界大会開催に向けた取組、サイクル県やまぐちProject、トップスポーツクラブと連携した取組の推進等）

2 計画（目標）の進捗状況・課題

- 県民のスポーツ実施率（年1回以上）は向上（2011:62.3%→2016:65.8%）しているものの、週1回以上の実施率は29.3%（2016）と3人に1人に止まっており、スポーツ活動の定着に向けた取組の強化が必要
- 競技力向上に向けた対策の強化を図ることが必要
（国体順位 2013:32位→2017:40位）

第3章 計画の基本理念と基本方針

- 基本理念や基本方針等の基本的な枠組みについて、現行計画を継承
- スポーツを取り巻く環境変化や計画（目標）の進捗状況・課題を踏まえ、必要な見直しを実施

1 基本理念

「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現

スポーツのもつ多様な力を様々な分野で活用しながら、「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現を目指す

2 基本方針

次の4つの基本方針に基づき、スポーツ推進施策を展開

- ◇基本方針Ⅰ 生涯スポーツの推進
- ◇基本方針Ⅱ 競技水準の向上
- ◇基本方針Ⅲ 人材の育成
- ◇基本方針Ⅳ 交流人口の拡大と地域の活性化

第4章 施策推進の方向

基本方針Ⅰ 生涯スポーツの推進

Ⅰ スポーツ活動への参加の促進

- ◇スポーツ活動の機会の充実
- 新・「働く世代」、「子育て世代」のスポーツ活動への参加促進
- 新・高齢者の「する」「みる」「ささえる」スポーツ活動への参加促進
- ◇スポーツ活動への積極的な参加に向けた普及・啓発
- 新・スポーツ情報ナビ等 SNS の活用による積極的な情報発信
- 新・サイクル県やまぐち Project の推進を通じた普及・啓発
- 新・トップスポーツクラブと連携した取組の促進（競技会開催等）
- 新・東京オリンピック等世界大会等の開催を通じた参加気運の醸成
- 新・生涯スポーツ推進センターを通じた普及・啓発

Ⅱ 地域スポーツ推進拠点の整備

- ◇総合型クラブの設立促進
- ◇総合型クラブの質的充実
- 新・生涯スポーツ推進センターの設置とスポーツコンシェルジュの配置による支援体制の充実
- ◇スポーツ少年団活動の充実

3 健康及び体力の保持増進

4 障害者スポーツの推進

- 【目標値】
- ・県民のスポーツ実施率（年1回以上）
2016:65.8% ⇒ 2022:全国トップレベルを目指す
 - 新・県民のスポーツ実施率（週1回以上）
2016:29.3% ⇒ 2022:65%

基本方針Ⅱ 競技水準の向上

1 スポーツ選手・指導者の計画的な育成・強化

- ◇育成・強化体制の充実
- 新・次世代アスリートの発掘・育成
- ◇長期的・計画的な選手育成・強化
- ◇指導者の養成及び資質向上
- ◇循環型指導者育成スタイルの確立

2 競技環境の整備

- ◇強化（育成）活動の充実
- ◇支援体制の充実

3 スポーツ医・科学の活用

- ◇総合的なサポート体制の充実

新4 クリーンでフェアなスポーツの推進

- ◇スポーツ・インテグリティの向上
- ◇健全な競技団体等の組織運営の促進
- ◇ドーピング防止の啓発

【目標値】

- ・国民体育大会の総合順位
2017:40位 ⇒ 2022:10位台の回復・定着
- 新・主要競技大会入賞種目数（国体、インターハイ、全中大会等）
2017:88種目 ⇒ 2022:120種目

基本方針Ⅲ 人材の育成

1 将来を担う人材の育成

- ◇子どもの体力向上・豊かな人間性のかん養
- ◇学校体育の充実

2 スポーツを支える人材の育成

- ◇地域のスポーツ人材の育成
- ◇顕彰

【目標値】

- 新・「運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか。」に対する「好き」と回答した児童（小5）の割合
2017:[男子] 74.7% } ⇒ 2022:増加させる
2017:[女子] 57.8% }
- 新・地域指導者研修会等受講者数（延数：生涯スポーツ推進センター実施）
2017:1,326人 ⇒ 2022:3,000人

基本方針Ⅳ 交流人口の拡大と地域の活性化

新1 スポーツを通じた交流人口の拡大と地域の活性化

- 新・サイクル県やまぐち Project をはじめとしたスポーツツーリズムの推進
- 新・トップスポーツクラブと連携した取組の促進
- 新・東京五輪等の開催を契機とした取組の促進と成果の継承・発展
- 新・スポーツ資源を活用したMICE誘致の促進

2 施設や設備の充実と利用促進

3 県民運動の推進

【目標値】

- ・「我がまちスポーツ」の取組への参加者数
2017:92,800人 ⇒ 2022:120,000人
- 新・サイクルイベント参加者数
2017:9,600人 ⇒ 2022:30,000人

第5章 計画の推進体制

- 1 スポーツ施策の全庁的な推進
- 2 県民運動の推進
- 3 市町との連携による推進
- 4 スポーツ関係団体との連携